

しずく

No.
133
2025.4

●編集●
広報広聴常任委員会
●発行●
岩手県雫石町議会

議会だより

特集
山積する課題に
予算を活かして

●今号の主な内容

特集 令和7年度
雫石町予算…2

3月定例会…10

町政を問う
一般質問 9議員が質問…14

委員会レポート…20

ふるさとへの便り(99)…23

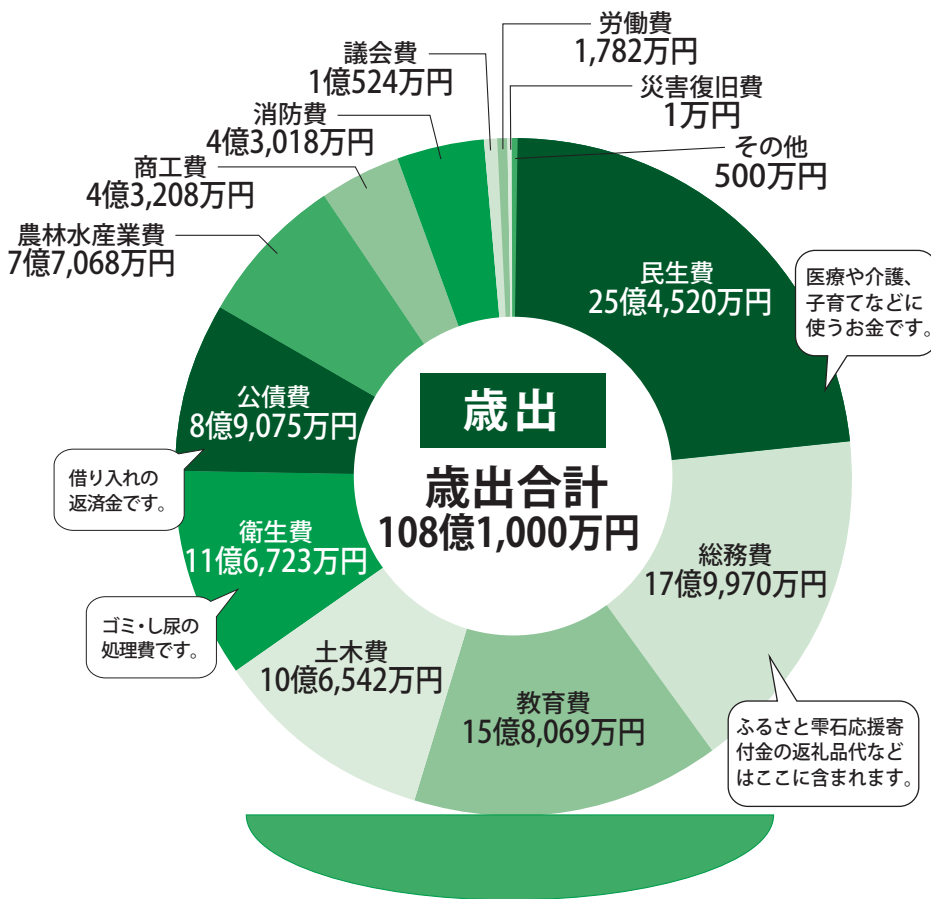
●今号の表紙／なかよしシリーズ
「わたしたち3きょうだい」…24

特集 令和7年度 雫石町予算

山積する課題に

予算活かして

令和7年度会計予算特別委員会（徳田幸男委員長、金子一男副委員長）は令和7年3月12日から4日間行い、一般会計など10会計予算について活発な議論を交わしました。今年度の新たな事業に注目です。



FOCUS4

公共施設等のLED化に 1億9,077万円

蛍光灯製造禁止に伴い、公共施設等照明設備をLED化へ。電気料削減に期待。



FOCUS6

団体旅行客増加に向け 1,000万円

団体旅行等支援業務委託料として、旅行代理店に支援し、団体旅行客を増やす目的。

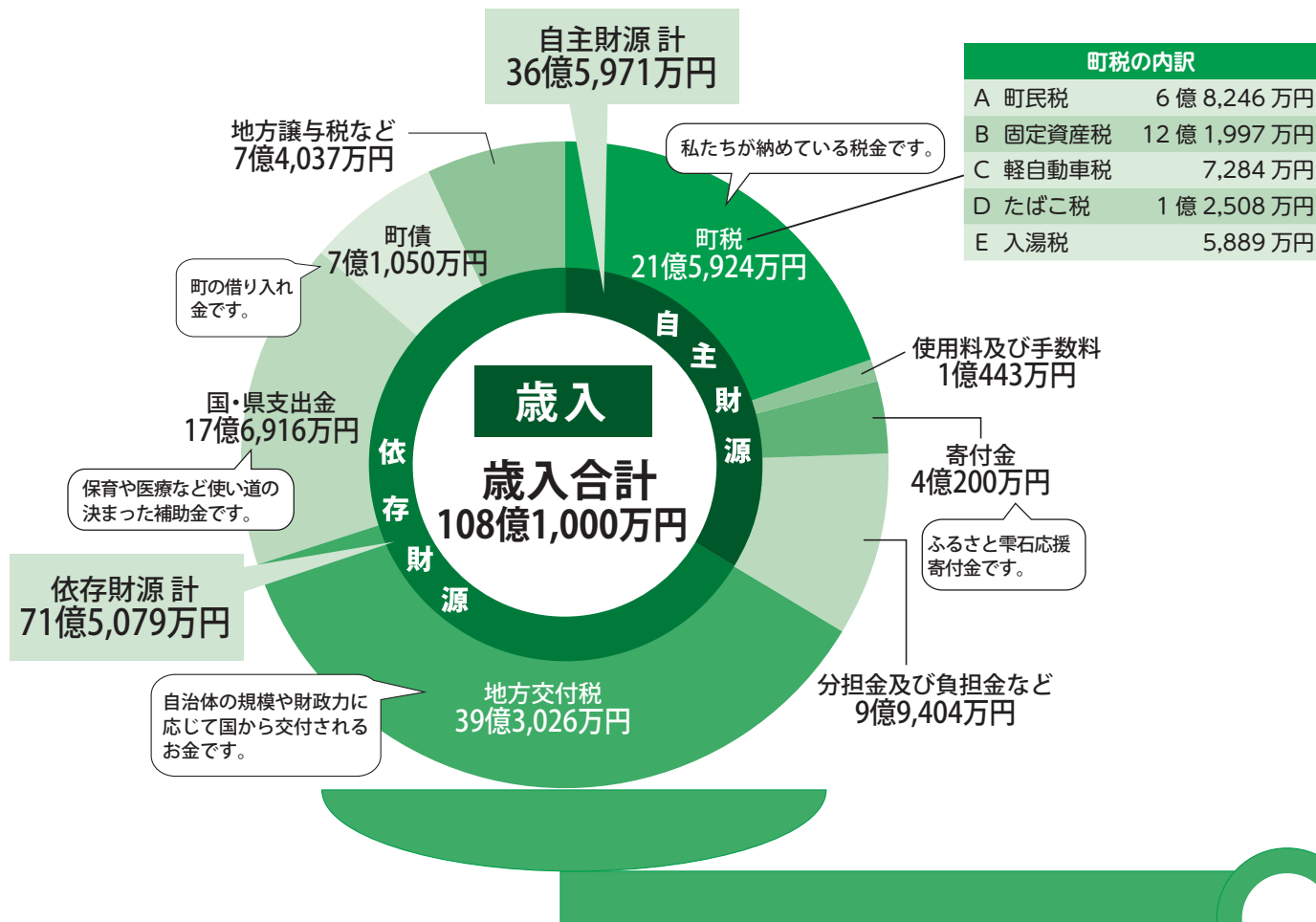


FOCUS6

雫石町史第3巻発刊に 913万円

新生雫石町70周年記念による雫石町史第3巻発刊。これまでの町史をデジタルブックへ。





FOCUS1

入学祝金を 315 万円

小学生 1万円、中学生 2万円
子育て応援入学祝金を新たに創設。切れ目のない支援を実施。



FOCUS2

防犯システム設置に 1,006 万円

小中学校へ防犯システム設置。生徒児童の安全を守ります。



《 新たな事業に注目 》

FOCUS3

消防フェスティバルに 225 万円

消防団等とふれあい消防への関心・防火防災意識を高め消防団活動への理解と協力を求める。



学びを通して 生きがいを感じるまち 《教育》

特集

子育て応援入学祝金

315 万円

高橋委員／新事業であるが、継続していく予定は。

こども課長／今後の入学者数と財政状況を見ながら検討していく。

畠山委員／町内の経済を回すために、商品券で支給する考えはないか。

こども課長／現時点では難しい。次年度以降については検討したい。



雫石高校を 支援する会補助金

5 万円

杉澤委員／雫石高校の入学者数がほぼ定員通りの 39 名を確保できた要因は。

教育次長／雫石中学校の生徒と保護者に雫石高校の魅力を伝えるため、高校の校長と教員、教育次長の 3 人で説明に出向いたことや、教育長が近隣市町へ PR 活動をしたことも功を奏したと思う。

雫石中学校部活動大会等 参加補助金

800 万円

岡本委員／この補助金の内容はどのようなものか。

教育次長／各種スポーツ活動が中心で、県大会以上の宿泊費、交通費などを補助するもの。



国際交流推進事業

553 万円

横手委員／令和 6 年度と比較して減額になったが、事業内容に変更点があるのか。

教育次長／今回から 2 年に 1 回行き、毎年交互に行き来をする。今後は、添乗員ではなく、先生や国際交流協会関係の方々を 1 名から 2 名に増員して対応したい。

令和 7 年度予算
どう使うの
108 億円

人口流出に一手
雇用創造の
産業対策の推進

中村勝裕さん（元御所）



若者がもっと
雫石を好きで
いてくれたら

中村はるさん（上町二）



議員が質した
131 のことから
ピックアップ
+

町民 15 名の
方々の声

いきいきと ともに幸せを感じるまち

《保健・医療・福祉》

あねっこバス 運営業務委託料 4,699 万円

加藤委員／競争入札をしてはどうか。
総合政策課長／契約方法、実施方法等、より最善の方法を考えて取り組んでいく。



男女共同参画 推進事業 6 万円

堂前委員／男女共同参画推進事業は、重要な政策であるが今後の取り組みは。
総合政策課長／積極的な財政出動での事業施策は行っていないが、県の取り組みに参加し、情報提供を行いながら、男女共同参画事業に取り組んでいる。

子育て子ども食堂 開催業務委託料 59 万円

高橋委員／子育て子ども食堂開催回数 5 回について、どのように考えているか。
こども課長／各地区で年 1 回程度なので、将来的に月 1 回は開催したいと考えている。



生涯健幸プロジェクト フィットネス 事業委託料 454 万円

堂前委員／参加状況や、事業の改善すべき点はあるか。
生涯文化スポーツ課長／令和 6 年度の、第 1 から第 3 クールまでで、3,272 人参加している。コースの見直しを図りながら実施している。



ハイリスク妊産婦 アクセス支援助成金 15 万円

金子委員／全ての妊産婦の交通費を助成してはどうか。
健康推進課長／県の動向等も注視しながら検討していく。

放置された
空家や荒れた
農地の対策を
谷地勝也さん（御明神谷地）



焼き芋屋を始めた
事前申請手続きの暇がない
事後 1 年以内申請 OK な
「ささやか支援」予算あれば
藤本和喜さん一家（男助）



産業を通じて豊かさを実感し 笑顔で稼ぐまち

《産業》

農業農村整備 事業調査費 負担金

1,350 万円

金子委員／大規模ほ場化整備の負担金も含まれていると思うが、この事業が始まることで他の地域からも負担金の希望はあるか。

農林課長／希望している地域があり、一緒に参加して研修をしている。

鶯宿温泉スポーツ エリアプロモーション 業務委託料

712 万円

杉澤委員／スポーツエリアのどの範囲で動画作成するのか。

観光商工課長／スポーツエリアのプロモーションとして、鶯宿温泉も含めた地域の紹介動画を考えている。

小笠原委員／いつごろ取材し、何分の動画になるのか。

観光商工課長／年度早々から打合せをし、10 分程度のものと考えている。7 月中には ANA の航空機で流したい。

横手委員／不特定多数に流す動画よりも、関東近辺のアーチェリー協会や大学などに直接働きかけた方がいいのではないか。

観光商工課長／今後、生涯文化スポーツ課とも連携しながら考えていきたい。



網張温泉ありね山荘

管理運営事業

220 万円

指定管理料

坂井委員／ありね山荘は 1 月から休館しているが、減収等の試算は。

観光商工課長／ありね山荘は年間約 2,400 万円の入湯料金収入がある。

今現在で、400 万円から 500 万円の減収と試算している。



団体旅行等支援

業務委託料

1,000 万円

小笠原委員／旅行者に直接補助するものではなく、旅行業者に支援する事業にしたのはなぜか。

観光商工課長／誘客を促進するには、旅行業者の方々に雫石を訪れる旅行商品の造成と販売をしていただく必要がある。そのため旅行業者に対する助成金を予算計上した。

肉用牛振興 対策事業

1,154 万円



西田委員／肉用牛振興対策事業はどのような内容か。

農林課長／繁殖農家や肥育農家の方々に対する支援をするものである。

観光促進販売

実績業務委託料

219 万円

山崎委員／この業務委託料の成果物はあるか。

観光商工課長／主な活動は、旅行代理店などに営業し雫石を PR している。

競技者として
町営テニスコートを
人工芝にしてほしい

千葉 長英さん(中町一)



全国で問題になっている
ソーラーパネル
雫石は大丈夫か

遠山 智さん(東町)



豊かで誇れる自然を守り育て 子どもたちにつないでいくまち

《環境》

再生可能エネルギー 推進体制構築検討 0 円 業務委託料

岩持委員／令和 6 年度予算にあった再生可能エネルギー推進体制構築検討業務委託料が令和 7 年度にないのはなぜか。

町民課長／地球温暖化対策実行計画の策定に係る委託料であり、令和 6 年度をもって策定が完了したため予算にない。

しつそせい ごみ質組成分析 業務委託料 81 万円

高橋委員／ごみ質組成分析業務実施前に、町民に周知としてはどうか。

町民課長／広報等に掲載ができるか検討していきたい。

山崎委員／年何回で、いつ実施するのか。

町民課長／年 3 回で、5 月、8 月、1 月を想定している。

外来植物駆除 業務委託料 39 万円

西田委員／特定外来植物オオハングソウの駆除について、専門的に対応しているところに聞いてはどうか。

町民課長／有識者等の意見も参考にしながら、予防と効果的な対策を考えていきたい。

道路愛護事業 359 万円

岡本委員／人口減少や高齢化という状況で、各自治会や各組織でこの事業を行っているのか。

地域整備課長／基本的には行政区単位で活動しているが、高齢化や参加者不足で活動を取りやめた団体もある。



七ツ森森林公園階段 補修工事費 1,586 万円

畠山委員／令和 7 年度の整備計画は。

農林課長／^{みかどもり}三角森の残りの部分とさえずりの里周辺で合計 230 段を計画している。



町内の企業へ工事を発注した場合、補助金が出る制度を検討してはどうでしょうか。町内企業の活性化にもなりますし身近に頼れる企業があることは安心して暮らせるまちづくりにもつながると思います。

柿木 貴仁さん（林崎）



営農指導にもっと力を入れてほしい

大宮 達夫さん（極楽野）



鶯宿温泉街に街灯を設置してほしい

煙山 宏幸さん（鶯宿）



みんながつながって安全に住めるまち

《安心・安全》

消防団員等 公務災害補償等 業務負担金 691 万円

岩持委員／消防団員を増やすことが急務と考えるが、待遇はどうなっているか。
防災課長／公務災害の補償や、退職金制度のほかには福祉共済の補償制度がある。



ロードヒーティング 更新設計 業務委託料 1,897 万円

加藤委員／更新設計をするとあるが、どのようなシステムで基本設計をするのか。
地域整備課長／ここ数年で劣化が原因の修繕が多くなっており、適正な維持管理をするため更新の設計業務を委託するもので、システムは検討して形式を決めていきたい。

婦人消防協力隊 結成 50 周年記念 事業費補助金 35 万円

岩持委員／励みとなるような表彰などを検討してはどうか。
防災課長／10 周年ごとなどの表彰はあるが、一定年数を超え表彰が一旦終わるような状況になっているため、新たな検討をしたい。



地域防災体制確保事業 消耗品費 103 万円

小笠原委員／災害時の大きな課題にトイレの問題があるが、どのように検討しているか。
防災課長／トイレトラックの購入を検討したが、購入時の莫大な費用や維持管理等を考慮し現段階で購入計画はないが、凝固剤の入った袋など必要なものを多く購入できるよう努める。

全国に誇れる
出産から子育て
しやすい町に

わかまつ
若松 怜奈さん(林)



上下水道の
インフラ整備

よなせ
米澤 直樹さん(榎沢)



給食費を
無償化にしてほしい

いずみさわ
泉澤 佑叶さん(極楽野)



総括・歳入全般

デジタル基盤 改革支援補助金 5,277 万円

畠山委員／令和5年度や6年度と比較して増額しているが、どのような事業を行うのか。

総合政策課長／国が進めているもので、町民課の戸籍情報システムや福祉課の障害福祉システムの標準化に向けて移行作業が必要になるための補助金である。

坂井委員／国民が利便性向上を早期に享受できるためには、マイナンバーカードが必要だが保有率はどれくらいか。

町民課長／令和7年1月末現在で、交付件数は人口比81.9%で、保有枚数は75.8%である。



住むにも観光するにも
盛岡から近い町
ということをもっとPRしてほしい

大久保 誠さん(林)



インバウンドの観光客が
どこでも快適に過ごせる
地域サービスの
充実をしてほしい

鈴木 勝さん(野中)



たばこ税 1 億 2,508 万円

横手委員／たばこ税の使い道の1つとして、公民館などに分煙施設を整備することは吸わない方への配慮にもなると考えるがどうか。

税務課長／望まない受動喫煙対策の取り組みとして、屋外分煙施設の整備について情報提供していきたい。



入湯税 5,888 万円

横手委員／入湯税の税率を今後見直す考えはあるか。

税務課長／特に議論したことはないが、税率改正をしながら財源を確保するという視点は非常に重要なことと考えている。

委託料総額 14 億 4,700 万円

横手委員／令和6年度、5年度、4年度と11億円台だったが、令和7年度増額になった理由は。

総合政策課長／公共施設のLED化に努める予定であり、包括委託方式で委託料として計上している。

矢櫃地区への
町水道の整備を
お願いします

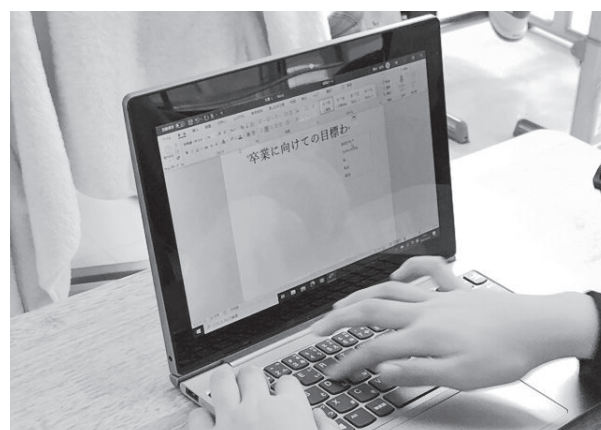
三河 政春さん(矢櫃)



3月定例会のあらまし

「令和7年度 一般会計歳入 歳出など 10会計を認定」

● こども家庭センター
の設置
● 教育用タブレット
端末を更新



更新される町内小中学校に導入済タブレット

令和7年度予算
総額176億4296万9
千円を審査・可決

令和7年3月定例会は、2月
27日から3月19日までの21日間
の会期で行われました。

本定例会では、報告1件、条
例の一部改正11件、補正予算12
件、当初予算10件、同意1件、
請願1件、議員発議3件、その
他7件を審議しました。

令和7年度予算特別委員会
(委員長：徳田幸男議員、副委

員長：金子一男議員)は、10件
の当初予算を審議し、全て原案
通り可決しました。

一般質問は、9人の議員が登
壇し、町民のために適切な町政
運営が行われているか、町当局
の考えをいただきました。

令和7年度当初予算

| 会計名 | 予算額（対前年比） |
|----------------------------|---------------------------------|
| 一般会計 | 108億1,000万円 (4億2,000万円増) |
| 国民健康保険 特別会計 | 18億400万円 (6,200万円減) |
| 御明神財産区 特別会計 | 513万8千円 (1,154万6千円減) |
| 介護保険事業勘定 特別会計 | 20億7,056万9千円 (2,798万円減) |
| 介護保険介護 サービス事業勘定 特別会計 | 1,189万2千円 (46万1千円増) |
| 栗石町立栗石診療所 特別会計 | 4億7,145万8千円 (5,107万8千円増) |
| 後期高齢者医療 特別会計 | 2億4,200万円 (1,600万円増) |
| 水道事業会計 | 8億3,371万7千円 (9,142万2千円増) |
| 簡易水道事業会計 | 4,642万8千円 (175万2千円増) |
| 下水道事業会計 | 13億4,776万7千円 (6,419万8千円増) |
| 合計 | 176億4,296万9千円 (5億8,806万1千円増) |

ここが変わる

タブレット端末の更新

令和3年度から全ての小中学生に1人1台のデジタル端末の配備を進める国の「GIGAスクール構想」に基づき、町内各小中学校へタブレット端末を導入してきました。その端末を活用した授業などが現在展開されています。当初導入されたタブレット端末のリース契約が令和8年2月に終了となるため更新を行うものです。

タブレット端末は約1100台更新予定で、国から3分の2の補助を受けて事業を進めます。

包括的な子育て支援

改正児童福祉法により、子育て世代包括支援センター（母子保健）と子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）の設立の意義や機能は維持したうえで組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関として「子ども家庭センター」の設置が令和6年4月から努力義務とされ、7年度より子ども課に設置します。

主な質疑

Q 【富山議員】 出産祝金が50万円の増額となっているが、令和6年度の出生数は。

【子ども課長】 令和6年度の出生数は、62名と捉えている。当初予算では60名を予算要求したが転入等の可能性もあるので増額要求となった。

A 出生数は、62名と捉えている。当初予算では60名を予算要求したが転入等の可能性もあるので増額要求となった。



令和2年度以来の出生数が60人越え

Q 【岡本議員】 アグリリサイクルセンター管理運営事業の1944万8千円の増額理由は。

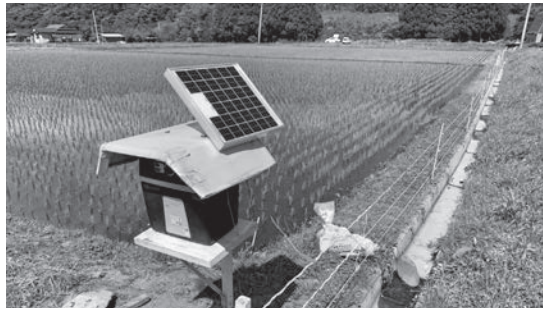
【農林課長】 主なものは工事費で、堆肥化発酵施設の修繕工事、加圧混練機、袋詰め機、かくはん機の修繕等で増額を見込んでいる。

A 【農林課長】 主なものは工事費で、堆肥化発酵施設の修繕工事、加圧混練機、袋詰め機、かくはん機の修繕等で増額を見込んでいる。

Q 【西田議員】 電気柵設置事業費補助金が28万8千円の減額となっているが、設置する人が少なくなったのか、面積が少なくなったのかどうか。

【西田議員】 電気柵設置事業費補助金が28万8千円の減額となっているが、設置する人が少なくなったのか、面積が少なくなったのかどうか。

A 【農林課長】 令和6年は33件の実績があった。補助金の減額については、小規模な事業者が多かったためと捉えている。



2回目の補助申請も受付する電気柵

同意

監査委員の選任に同意

氏名…階^{しな} 研太^{けんた}氏（再任）
行政区…中町一

答申

人権擁護委員2名の推薦に適任であると答申

氏名…松木^{まつき} 里子^{さとこ}氏（再任）
行政区…林崎^{はやしき}
氏名…千葉^{ちば} 昇^{のぼる}氏（新任）
行政区…晴山

討論要旨

改善案などの要望が反映されていない

反対

【西田征洋議員】

一般会計当初予算参考資料によると、町債の年度末残高は令和10年度末に60億円台にまで少なくなると予測を立てているが、予算と決算では数字が異なってくる場合があるので注意深く見守りたい。

国民健康保険制度は所得を考慮すると高い保険料となっている。他の市町村でやっている子どもの均等割でも家計の負担にならないようにと提起もしてきた。町民生活の安定と向上のため、色々な改善案を提起してきたが本予算にはそれを取り込んだものがないので反対する。

歳入は、町税を前年度より4.1%の増と見込むとともに、町債は老朽化対策や新たな公共施設の整備に対し財政措置がある起債を活用しながら、必要最低限の借り入れとするなど、プライマリーバランスに配慮した予算編成となっている。

子育て支援の取り組みに期待

賛成

【岡本忠美議員】

歳入は、町税を前年度より4.1%の増と見込むとともに、町債は老朽化対策や新たな公共施設の整備に対し財政措置がある起債を活用しながら、必要最低限の借り入れとするなど、プライマリーバランスに配慮した予算編成となっている。

歳出は、普通建設事業費、橋梁補修工事や空き家解体工事の完了に伴って減少したものの、教育分野において町の将来を担う子どもたちへの取り組みに予算が向けられている。また、公共施設のLED化へ包括委託方式を検討するなど、財政支出に対する工夫もされていることから賛成する。

【他に坂井尚樹議員が賛成討論しました。】



議決結果等一覧

令和7年第2回雫石町議会定例会 | 議決結果等一覧 会期：2月27日（木）～3月19日（水）

| 議案等 番 号 | 件 名 | 高橋 公史 | 小笠原 百合子 | 畠山 操 | 金子 一男 | 坂井 尚樹 | 徳田 幸男 | 岡本 忠美 | 堂前 義信 | 横手 寿明 | 岩持 清美 | 加藤 真純 | 杉澤 敏明 | 西田 征洋 | 山崎 留美子 | 議決結果 |
|------------|---------------------------------------|----------|------------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|------|
| 議案 第10号 | 雫石町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | 可決 |
| 議案 第12号 | 令和6年度雫石町一般会計補正予算（第8号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第13号 | 令和6年度雫石町国民健康保険特別会計補正予算（第4号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第14号 | 令和6年度雫石町御明神財産区特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第15号 | 令和6年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第4号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第16号 | 令和6年度雫石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第18号 | 令和6年度雫石町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第22号 | 令和7年度雫石町一般会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第23号 | 令和7年度雫石町国民健康保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第24号 | 令和7年度雫石町御明神財産区特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第25号 | 令和7年度雫石町介護保険事業勘定特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第26号 | 令和7年度雫石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 議案 第28号 | 令和7年度雫石町後期高齢者医療特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |
| 発議 第3号 | 議案第22号令和7年度一般会計予算 商工費に対する附帯決議 | ● | ○ | ○ | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 否決 |

○…賛成、●…反対 ※幅議長は採決には加わりませんが、発議第3号は可否同数であったことから議長採決により否決されました。このほかの議案、同意、発議は全議員が賛成しました。

令和7年第1回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧

会期：1月6日（木）

| 議案等 番 号 | 件 名 | 高橋 公史 | 小笠原 百合子 | 畠山 操 | 金子 一男 | 坂井 尚樹 | 徳田 幸男 | 岡本 忠美 | 堂前 義信 | 横手 寿明 | 岩持 清美 | 加藤 真純 | 杉澤 敏明 | 西田 征洋 | 山崎 留美子 | 議決結果 |
|------------|--|----------|------------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|------|
| 議案 第1号 | 雫石町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | ● | 可決 |

○…賛成、●…反対、欠…欠席 ※幅議長は採決には加わりません。その他の議案、同意については全議員が賛成しました。

*町職員による懲戒処分に至る事案の発生に関し、町長、副町長の給与の一部を減額する期間、割合について条例に附則を追加するものです。

令和7年第1回臨時会が1月16日に開かれ、報告1件、令和6年度栗石町一般会計予算（第7号）を含む議案3件について可決しました。

一般会計補正予算（第7号）

| | |
|--------|---------------|
| 補正前の額 | 114億8,965万9千円 |
| 補正後予算額 | 117億5,047万9千円 |
| 補正予算額 | 2億6,082万円 |

主な質疑

Q 【徳田議員】 町長と副町長の給与の一部を減額するが、監督責任、あるいは事案の重大性を考慮してのものか。

A 【町長】 町職員の不祥事で警察案件になり、監督責任が第一である。重大事案であるので、このような責任を取らせていただく。

Q 【畠山議員】 男性トイレがないことが男性保育士を採用しづらい、

というネットワークにならないような配慮を。

A 【こども課長】 次回の保育施設協議会に、臨時会の質疑の内容を情報提供する。



改修された御明神保育所のトイレ

Q 【杉澤議員】 臨時交付金を財源とした、住民税非課税世帯物価高騰対応支援給付金を全額使わない理由は、

A 【総合政策課長】 定額減税の不交付金は令和6年度所得が確定申告で確定した後になるので、それに充てる枠として残している。

ここが聞きたい

一般質問

町政を問う
9議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

14 ページ コテージむらの販売実績は

質問者／^{おか もと ただ み}岡本忠美 議員

14 ページ 新年度から新たに取り組む事業は

質問者／^{すぎ さわ とし あき}杉澤敏明 議員

14 ページ 備蓄米の放出に対する町の考えは

質問者／^{さか い なお き}坂井尚樹 議員

16 ページ 栗石駅と各観光施設をつなぐ交通対策は

質問者／^{かね こ かず お}金子一男 議員

16 ページ 浄化槽の使用制限について県の見解は

質問者／^{にし だ まさ ひろ}西田征洋 議員

16 ページ 随意契約ガイドラインを順守しているか

質問者／^{はたけ やま みさお}畠山 操 議員

18 ページ ふるさと住民登録制度*の導入を

質問者／^{やま ざき る み こ}山崎留美子 議員

18 ページ 闇バイトに加担させない対策は

質問者／^{たか はし こう し}高橋公史 議員

18 ページ あねっこバスの現状と課題は

質問者／^{お が さ わ ら ゆ り こ}小笠原百合子 議員

東京芸大の音楽野外コンサートを南畑コテージむら開催もいいよね

質問者／岡本忠美議員
おかもとただみ



コテージむらの販売実績は

町長 15区画が販売済である

Q 分譲開始から現在までの販売実績は。

A 平成4年から販売開始し、区画の見直しを経て、現在までに15区画が販売済である。

Q コテージむらで開校している岩手チャレンジファームの活動状況は。

A 町内の受講者は12名で1名が新規就農している。また、町外受講者1名が町

鶯宿グラウンドは再整備が指摘されてきたので早急な対策を望む

質問者／杉澤敏明議員
すぎさわとしあき



新年度から新たに取組む事業は

町長 防犯街灯のLED化事業などに取り組む

Q 令和7年度から新たに取組む事業の主なものは。

A 各小中学生に対する子育て応援入学祝金、NEXT GIGAへ対応したタブレット端末購入と防犯システム設置工事、栗石町史第3巻の編さんと1巻、2巻を含めたデジタルブック作成、団体旅行等支援業務委託料及び一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入が令和9年度までに廃止されることに伴う対応と維持管理コスト縮減のため、公共施設照明と防犯街灯等LED化業務委託料1億

備蓄米の放出だけでは米価を安定させることができない

質問者／坂井尚樹議員
さかいなおき



備蓄米の放出に対する町の考えは

町長 価格が安定するか動向を注視する

Q コメの価格が高騰していることから国は備蓄米の放出を表明した、町の考えは。

A 国では、コメの流通が滞っているため価格が高騰していると判断し、流通の円滑化を目的として備蓄米21万トンを市場に放出とした。今後、コメの相場が落ち着き、価格が安定するかどうか注視していく。

Q 令和7年度の農林水産業費の予算編成と新規事業はあるのか。

内に新規就農している。新規就農者確保に向け同チャレンジファーム受講を勧め、研修プログラムを案内していく。



コテージむらに咲くラベンダー

無形民俗文化財の保存と継承は

Q 無形民俗文化財芸能祭を継続し、保存団体と連携して若い世代へ活動を進めては。

A 保存団体と存続・継承に向けて引き続き連携し、栗石高校の生徒が取り組む郷土芸能委員会の活動を支援していく。

7913万4千円である。

Q 国の地方創生2・0予算から新たな地方経済・生活環境創生交付金として地方自治体に交付されるが、当初予算ではどのような事業に充てるか。

A 健康推進事業での保健衛生備品購入、観光商工戦略アドバイザー業務、鶯宿温泉スポーツエリアプロモーション業務委託、トレッキングツアー等の様々なアウトドア事業などに活用していきたい。

鶯宿グラウンド整備計画は

Q 鶯宿グラウンドは状態が悪化しており、早急な再整備が必要であるが、今後の整備計画は。

A 再整備の必要性については、改修整備の要望がある。全面的な改修整備を行う場合、多額の経費が必要であることなどから社会情勢や経済動向等を踏まえ、整備に向けた検討を進めていく。



再整備が望まれる鶯宿グラウンド

A 農林業基本計画に基づき「農業者の育成と経営安定」、「農畜産物の安定生産」、「農畜産物の販売と6次産業化」、「森林循環」などの推進を目指した予算編成となっている。また、新規事業としては、放牧地における難防除雑草対策として土壌改良事や森林事業では搬出路や作業道の整備に対して新規の補助金などを盛り込んでいる。



令和7年度予算で取り組む森林作業道の整備

保育園児や児童生徒の肥満対策は

Q 子どもたちの肥満傾向にあるのは生活習慣の変化にあると捉えられているがその取り組みは。

A 学校給食を通じた食育の推進、食と健康についての養護教諭を中心として児童生徒や保護者への個別指導を行っている。

雫石駅から各観光施設をつなぐ観光二次交通対策は急務である

質問者／金子一男議員



雫石駅と各観光施設をつなぐ交通対策は

町長 DMOと情報共有し対策を検討する

Q 誘客推進に向けた駅から各施設をつなぐ交通対策は。

A 公共交通機関は鉄道、路線バスのほか、あねっこバスやタクシーに限られている。雫石駅から各観光施設をつなぐ交通対策についてDMOが中心となり家用運送バスの活用を所有する事業者と情報共有し実現の可能性を含めた検討が行われるよう、支援を行っていく。

聴こえの悪い方々へ補聴器の補助で快適な生活を

質問者／西田征洋議員



浄化槽の使用制限について県の見解は

町長 現在の使用水量であれば問題はない

Q 旧上長山小学校の一部を事業者に貸し出していたが、浄化槽の使用制限について県から示された見解は。

A 県からは、現在の利用方法での使用水量であれば問題ないとのことである。今後の利用状況によっては使用水量が増減する可能性もあり、定期的に使用水量を確認するなど適切に維持管理する必要がある。

随意契約は特定業者との癒着が疑われる懸念があるので慎重に

質問者／畠山操議員



随意契約ガイドラインを順守しているか

町長 適正な事務執行に努めている

Q 軽音楽フェスティバルin雫石は2年続けて同じ業者と随意契約しているが、町の随意契約ガイドラインを順守しているか。

A 令和5年度と6年度の随意契約理由が異なり検証・精査し随意契約した。町のガイドラインは事務を進めるための指針であり、適正な事務執行に努めている。

Q 観光振興の取り組みとして鶯宿温泉スポーツエリアにおける施設の活用と宿泊プランや体験コンテンツなどの充実を図るべきでは。

A スポーツ活動を通じた地域振興に取り組んでおり、「鶯宿温泉スポーツセンター」や「いわて栗石アーチェリーセンター」を中心に施設のPRとともに合宿誘致にも積極的に取り組んでおり、合宿プラン事業を通じて町内の宿泊施設への誘客促進へも取り組んでいる。年間を通じた様々な体験コンテンツの充実が図れるよう、町はDMOの取り組みを支援していく。



合宿誘致で賑ってほしいアーチェリーセンター

Q 旧上長山小学校の今後の方針は。

A 産業振興・地域経済活性化に資する事業や地域コミュニティの活性化や賑わいの創出、地域振興への寄与が見込まれる事業を基本に、用途を限定しない形で施設全体を一括貸付する方針とした。

水田活用交付金の交付条件変更の対応は

Q 交付条件の5年に1回の水張り要件が撤回されたとの報道があった。農家に対応するのか。

A 現在、詳細を東北農政局岩手県拠点へ確認中である。詳しい内容が分かり次第、農家へ情報を伝える。

加齢性難聴の補聴器への助成は

Q 加齢性難聴者の社会参加を促し、聞こえを良くする目的で補聴器購入への助成を考えては。

A 町の独自の助成制度は考えていないが、全国的にも増加傾向にあることから、動向を注視し統一した基準や制度について県を通じ要望していく。



社会参加へのサポートに補聴器購入への助成を



各所で開催された軽音楽イベント

スポーツ合宿における食のアピールは

Q 合宿受け入れ宿泊施設が提供する食事について、スポーツ栄養学講習会を開催し、食の面からもサポートしてアピールしては。

A 合宿利用者への支援につながるものと捉えている。他自治体の取り組みを調査・検討し、宿泊業関係者や地域住民と知識や認識を深める機会として講習会等を企画していく。

「ふるさと住民登録」は関係人口を増やす機会であり、今後に期待したい

質問者／山崎留美子 議員



ふるさと住民登録制度*の導入を

町長 国の動きを注視し制度の把握に努める

Q ふるさと納税は好調に推移しているが、関係人口の創出につながる「ふるさと住民登録制度」を導入しては。

A 昨年11月に開催された国の有識者会議で提言されたが、現時点で制度の詳細が示されていないので、国の動きを注視しながら制度の把握に努める。

Q ふるさと納税の新規開拓とは。

近未来、隼石の上空を“空飛ぶクルマ”が飛んでいるのでは

質問者／高橋公史 議員



闇バイトに加担させない対策は

町長 注意喚起と指導啓発を行う

Q SNSで人を集め犯罪行為に加担させる闇バイトの低年齢化が進んでいることについてどのように捉えているか。また、教育現場での注意喚起の状況は。

A 携帯電話を早い段階で持たせる家庭が増加することに伴ってSNS等を通じて経験の少ない青少年が犯罪に巻き込まれてしまつて、まづ事案が増え低年齢化している。学校では、保護者と子どもの間でインターネットを利用する際のルールや情報モラルを確認するよう注意喚起を行ったり、事例を踏まえた情報提

ドアtoドアの公共交通を整備し人と環境に優しいまちをつくりたい

質問者／小笠原百合子 議員



あねっこバスの現状と課題は

町長 5路線で運行し利用者が年々減少している

Q 令和6年度であねっこバス運行から20年経過したが利用者が減少している。現状と今後の取り組みは。

A 運営は町内NPO法人に委託し、運行はタクシー事業者が担っている。人口減少や運転免許保有率の向上など様々な要因により年々減少している。町民にとって移動手段の一つであり今後も事業運営を継続し利用しやすい環境づくりに取り込んでいく。

A 新たにふるさと納税をしていただけるよう、返礼品を含め、ふるさと納税を取り扱うサイトを拡大する。

※ふるさと住民登録制度…居住地以外の市町村に「ふるさと住民」として登録し、関係人口の可視化や二地域居住の推進を目指すもの

旧上長山小学校の利活用は

Q 旧上長山小学校の管理状況は。

A 今後の利活用を見据えて適切な維持管理に努めているが、経年劣化による修繕及び改修が必要と認識している。



一括貸付を目指す旧上長山小学校

供を行うなど指導啓発に取り組んでいる。



社会問題化している危険な闇バイト

空飛ぶクルマの離着陸場の建設は

Q 小岩井農場敷地で建設を進めているホテルは来春開業する予定であるが、周辺の観光ツアーなどに「空飛ぶクルマ」の活用を検討している。ありね山荘、鶯宿温泉、道の駅などの温泉地に離着陸場を建設する意向を示し交渉する考えは。

A 内容やスケジュールが明らかになっておらず、具体的な内容が明らかになつた段階で検討する。

Q ライドシェア※導入の検討は。

A 高齢化が予測されることから重要な交通手段と考えている。今後は交通事業者や行政だけでなく、地域住民や地元企業が連携して地域の移動ニーズに対応し持続可能な交通システムの実現を目指すこととしている。

※ライドシェア…一般ドライバーが自家用車を活用して、他の利用者と座席をシェアしながら運送するサービス

上下水道管の耐震化整備は

Q 上下水道管の耐震化の取り組みは。

A 耐震化には膨大な費用がかかることから優先順位を定め、計画的に耐震化を進めなければならないと考えている。



計画的に進める下水道管路工事

総務産業常任委員会

【徳田幸男委員長】

調査
1

移住定住促進支援 若者向け住宅取得支援奨励金 の実績

1月16日、地域整備課より、若者向け住宅取得支援事業における奨励金の実績について聞き取り調査しました。この事業は若者（39歳以下）の住宅取得に対して奨励金を交付するもので、問い合わせ件数は昨年12月末現在41件、交付実績は本年1月14日現在12件で960万円を交付しているとのことでした。

調査
2

地域経済の活性化 旧上長山小学校利活用方針の 変更

2月27日、観光商工課より、旧上長山小学校利活用方針の変更について聞き取り調査しました。サウディング調査結果等を踏まえ政策方針会議において、これまでの「部分貸付の利活用方針」から「施設全体貸付の利活用方針」に変更するとのことでした。

調査
3

花き生産振興 花き栽培農家の現状

3月7日、農林課より、花き栽培農家の現状について聞き取り調査しました。令和6年の花き生産実績は販売額が2億4,808万円と過去最高で、主力のリンドウも販売額が1億420万円と過去最高で、初めて1億円を突破したとのことでした。



リンドウの出荷作業をする農家

教育民生常任委員会

【堂前義信委員長】

調査
1

福祉サービスの向上へ 町社会福祉協議会と意見交換 会実施

1月27日、町役場で町社会福祉協議会と意見交換会をしました。令和5年度の事業報告を受けた後、現状における福祉サービスの提供状況や今後のボランティア活動のさらなる推進、相談支援事業などについて活発な意見交換を行いました。



社会福祉協議会と懇談する委員たち

調査
2

町のごみ排出量問題について 排出量軽減に向け実態調査を 実施

3月6日、所轄課である町民課より廃棄物処理について現状と課題について聞き取り調査しました。本町の1人あたりごみ排出量は県内の市町村の中でもトップクラスで、処理費用への影響は莫大です。その原因を解明し、ごみの減量化を図る必要があることから排出されるごみを無作為に抽出し、燃えるごみの中にリサイクルできる資源物の混入状況や、ごみの品目を調査するとのことでした。調査は単年度実施とし3回を予定しているとのことでした。

調査
3

原則 65 歳以上が対象 帯状疱疹ワクチン予防接種の 取り組み

3月6日、所轄課である健康推進課よりワクチン接種状況について聞き取り調査しました。原則65歳を対象にワクチン接種の一部費用を助成することとし、5年間の経過措置として70歳、80歳、85歳、90歳、95歳の方も接種対象となります。開始予定時期は6月で、接種希望者は事前申請手続きが必要との説明を受けました。

広報広聴常任委員会

[坂井尚樹委員長]

視察研修

青森県平内町議会 広報編集特別委員会来町

1月24日、青森県平内町議会広報編集特別委員会委員5名、事務局1名が来町。「議会だより」の紙面構成や特集記事の選定方法、委員と事務局の役割分担などについて意見交換を行いました。

意見交換会

雫石高校生と意見交換会開催

2月10日、雫石高校生10名と「SOUND^{サウンド}*カード」を活用して、町の課題である人口減少や少子高齢化を解決するために、「若者の未来の幸ってなに」というテーマで意見交換を行いました。



雫石高校生と若者の未来の幸せについて意見交換

○令和7年1月9日、16日

議会だより132号編集会議を開催しました。

○令和7年1月23日

議会だより132号発行

○令和7年2月27日

議会だより133号の編集日程及び閉会中の継続調査について協議しました。

議会だより

ダブル受賞

令和6年度（第43回）岩手県町村議会広報コンクール特選受賞

令和6年度（第39回）町村議会広報全国コンクール表紙デザイン賞銀賞受賞

※ SOUND カードとは
様々な会議や懇談の場で、世代などが違うメンバーとコミュニケーションなどを円滑にするための道具。
カード本体にテーマが記載されており、このカードを活用することで自分の考えや意見などが話しやすくなる。

議会運営委員会

[横手寿明委員長]

先進事例調査

議会活性化（議会改革）に関する 取り組みを研修

1月21日から22日にかけて宮城県蔵王町、福島県会津若松市で先進事例調査を行いました。蔵王町では、議会運営及び議会活性化の取り組み、「議会のあり方検討特別委員会」の活動概要、女性模擬議会の開催手法について研修しました。議会の監視機能のさらなる充実と強化を図り、議会が主導的、機能的に活動できるように議会改革を進めていました。先の改選において、女性議員3名が初当選したとのことです。会津若松市では、主に政策サイクルに関する取り組みについて研修し、市民との意見交換会、広報広聴委員会、政策討論、予算決算委員会を主たるツールとして構成し、改革事項として一般

質問に係る情報交換会の開催、議会災害対策本部設置規定の制定、議会BCPの策定のほか、24項目の具体的改革検討項目を設定し、改革を加速化させていました。今回の研修を基に、町の議会改革へ繋がっていきます。



会津若松市議会から議会改革の取り組みを学ぶ委員たち



よこがけ しょうじ
横欠 昭司さん (60歳・横欠)

里山の散策と四季折々の風景

雪解けが進み、里山には福寿草、そして二輪草、カタクリが咲き始め一年を通し花々の散策ができます。また雄大な岩手山、駒ヶ岳を背景とした水田は田植え、金色の稲と多彩な顔を見ることができます。この雫石の風景は心を豊かにし癒やしてくれる大切な宝です。



おだしま まさと
小田島 真人さん (20歳・下町四)

豊かな水資源「虹の似合う町」

雫石は水に恵まれた町だと思います。川や湖を活用した農業用水などの充実、綺麗な湧き水、リラックスできる沢山の温泉もあり、雨は多いですが、そこが「虹の似合う町」を実感できると思います。皆さんも様々な形で体感してみてください。

VOICE No.28

皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。



ちば しょうの
千葉 奨之さん (31歳・林)

人の輪、地域の輪

娘と朝の散歩を兼ねて自宅近くにある野菜の無人販売を利用することがあるのですが、生産者の方や利用者の方とお話する機会があり、地域の輪を心強く感じます。町内のいろんな場所で人の輪、地域の輪が広がってほしいです。



かわさき たくろう まがきの
川崎 拓郎さん (47歳・籬野)

変わらない自然の風景

雫石町に2年ほど前に戻ってきた際、街並みの変化を目の当たりにしました。しかし、岩手山から反時計回りに高倉山、駒ヶ岳そしてぐるりと見回した先の南昌山と続く山並みの風景は変わっていませんでした。この自然の景色こそ、雫石町の宝物だと感じます。

こ ばやし こ
在京雲石町友会会員 小林マヨ子（旧姓若林）さん

看護師に捧げた人生



私は昭和 22 年に篠崎行政区に 4 人兄弟の 4 番目（兄姉私・姉は幼くして死亡）として生まれました。岩手山の麓で育ち、夏休みには友達と近くの神社に集まり宿題をしたり、葛根田川で泳いだりおにぎりを食べた記憶があります。夏と秋のお祭りも楽しかった思い出です。中学時代は演劇に興味があり熱中して練習して文化祭での発表が晴れ舞台でした。劇は外国の原作で「最後の一葉」で友人のキミさんと将来都会でお芝居をする夢を語りながら頑張った思い出です（親の影響か娘が女優業）。その影響もあり、職場では常に宴会部長として宴を企画し職場を盛り上げてきました。また生徒会の行事で小岩井農場に草取り作業に行きました。トラックの荷台に詰め込まれて行くのですが、まだ足が短くて荷台に乗れなくてタイヤに足をかけて踏み台にして上から引っ張ってもらいやっと乗れた記

憶があります。また秋には学校のたんぼで栽培した稲で餅造りをして食べました。

両親の影響（母が助産婦・父が軍の衛生技師）で、看護師（当時は看護婦）さんに憧れて盛岡の准看護学院で勉強し、県立中央病院で 11 年働きました。この間に結婚し子供ができてから、夫の仕事の関係で東京に転居しました。看護師の仕事と子育てで人生の中で最も頑張った時期です。介護施設での勤務は看護師が少ないので重労働でした。介護の勉強をして介護の仕事まで頑張りました。40 代後半に大病を患い生死を彷徨い、50 才で脳梗塞を発病しました。再起不能といわれながらも、もう一度看護師の白衣を着て働きたいという強い意志で何とか乗り越えて現在があります。

昨年、中学の喜寿同期会の案内が届き、懐かしくて皆さんに会いたくて心が躍りました。しかしながら、今の体力では帰省もできず残念な思いをしましたが送られてきた写真を見て昔を懐かしんでいます。67 才で看護師を辞めてからは、年齢を重ねてきたので、自動車免許を返納し、歩行も心配なので夫に助けられながら通院したり近所を散歩したり、趣味の手芸やカラオケを楽しみ、ふるさと雲石の情景を懐かしんでいる日常です。



准看護学院時代



夫と（55 歳）

昭和 22 年 10 月生まれ（篠崎行政区・屋号弥助）

西根小学校－西山中学校－盛岡准看護学院－岩手県立中央病院－立川病院－八王子多摩病院－福祉施設－老人ホーム等 趣味：手芸、カラオケ。子供 2 人孫 2 人。東京都福生市在住。



特別老人ホーム（前列右から 2 番目筆者）

雫石町へようこそ

＼ ご縁があり、雫石町民になった ／

ほそかわ りょう 細川 遼さん (38 歳) ・ まなみ 真奈美さん (39 歳、旧姓 佐藤) | 片子沢 | ※矢巾町・紫波町出身

Q お二人の馴れ初めは

A 同級生です。

Q 雫石町に暮らしてみているいかがですか

A 周りの方々がとても優しいです。皆さん仲良くしてくれるので安心して子育てできています。

Q 町へ望むことは

A 子どもが楽しめたり雨天でも利用できる遊び場や複合施設があれば良いと思います。



自宅前でみんなと

左後ろから りょう 遼さん (38 歳)、左前から つばさ 翼さん (5 歳)、
たつみ 翼さん (7 歳)、ゆう 悠さん (9 歳)、まなみ 真奈美さん (39 歳)

なかよしシリーズ②⑧

今月の
表紙

写真左から
ゆうひ 裕陽さん
ゆな 裕奈さん
ひなた 陽向さん



まつなみ りゅうたろう 松浪 隆太郎さん、れな 玲奈さん (小松) のお子さんなかよし 3 きょうだいです。

将来の夢は何ですか？

長女 ゆな 裕奈さん (13 歳) : パティシエ

長男 ゆうひ 裕陽さん (7 歳) : 消防士

次男 ひなた 陽向さん (1 歳) : しょくぱんマン

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳 (1 月～3 月)】

| 月 | 葬祭費 | | お祝い、会費 | |
|-----|-----|---------|--------|----------|
| 1 月 | 1 件 | 5,000 円 | 3 件 | 17,000 円 |
| 2 月 | 0 件 | 0 円 | 4 件 | 17,000 円 |
| 3 月 | 0 件 | 0 円 | 6 件 | 50,000 円 |
| 合計 | 1 件 | 5,000 円 | 13 件 | 84,000 円 |

※議会の動きは HP に掲載しています。

■編集デスク

春の訪れとともに新年度を迎えました。議員として 3 年目を迎える私にとって、日々学びの連続でした。今号では、3 月定例会における新年度予算の概要等をお伝えしています。予算特集ページは新人の私と高橋議員が担当しました。今定例会では町民の皆様の生活をより良くするための重要な議案について、活発な議論が交わされました。

(広報広聴常任委員：小笠原百合子)

発行責任者(議長)／幅 秀哉
編集委員長／坂井尚樹
副委員長／畠山 操

編集委員／岡本忠美・徳田幸男
金子一男・高橋公史
小笠原百合子